

箱根登山鉄道 モハ1形 形式図

1950年、東芝と汽車会社で車体を新製した車輛

1919年に生まれた最古参車の鋼体化で、図は旧車引継ぎのプリル27-E-2改造台車を付けた当初の姿を示す
こじんまりとまとまったスタイルで急勾配、急曲線用のため、制動装置を完備するほか、砂撒き、水撒きの設備を整えている

6輛あり、車内で2種に別れるほか、台車も新型2形式と振り替えられている

